

取扱説明書

DAYTONA

S17672①/⑧

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*本商品もしくは本商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

マルチバーUSB 電源 TYPE-C ハンドルポストクランプタイプ	適応車種	商品NO.
	バーハンドル対応 ハンドルポスト左右ピッチ 60~110mm に対応	ショートロー/ブラック 17672 スタンダード/ブラック 17673

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 本商品の使用をもって、本書と保証書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

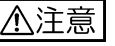
※ 商品の保証については最終頁の保証規定に沿って行なっております。内容をご理解のうえ、本書とレシートと一緒に保管してください。ご購入履歴が不明な場合は当社所定の保証を受けられません。あらかじめご了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります。
	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		禁止の行為であることを告げるものです。
	その他の警告及び注意を告げるものです。		

	
	- 本商品に装着物を取り付ける際は、必ずメーターなどの機器類が運転中に見えることを確認ください。万が一、計器類が隠れて見えなくなってしまう場合は大変危険です。装着物の位置を調整していただくか、ご使用をお控えください。 - 装着によりハンドル操作やスイッチ操作に支障をきたしたり、通常の走行が妨げられる場合はご使用をお控えください。 - 本商品は直流 12V の自動二輪車用になります。6V 車や 24V 車、交流車両には使用しないでください。

	
	- 本商品の内容で全ての車両に取り付けすることはできません。車両によっては付属のボルトやワッシャ、スペーサーで対応できない場合がございます。対応できない場合は車両に適したボルトやワッシャ、スペーサーを別途ご用意ください。 - パッケージ開梱時や商品取り扱い時にパッケージや商品の端面、突起部、バリなどで予期せぬケガや事故が発生する場合があります。取り扱いの際は保護手袋を使用するなど十分に注意してください。 - 本商品を開梱の際は、構成部品や外観の不備、異常がないことを必ずご確認ください。万一お気付きの点がありましたら、ご使用前にお買い求め販売店へ速やかにご相談ください。未使用品以外での外観不良は保証対象外となります。 - 本商品の最大出力は 18W になります。接続される機器の消費電力を確認してください。最大出力を超える電装品の接続は充電ができなくなったり、火災や故障の原因となります。ご注意ください。 - 本商品の USB ポートには防水性はございません。雨天時や保管時、洗車時など極力水が当たらないようにしてください。 - 本商品は記載している適応車種以外には使用しないでください。 - 本商品に装着した物の脱落や破損、故障につきましては一切保証いたしかねます。あらかじめご了承ください。 - 作業は周囲の安全を確保し、安全な場所で車両を安定させた上で行なってください。 - ボルト、ナット類の締め付けにはトルクレンチを使用し、必ずそれぞれのサイズに合った所定の締付トルク、または本取扱説明書に記載されたトルクで締め付けを行ない確実に取り付けしてください。また、記載がない箇所についてはメーカー発行のサービスマニュアルを参考に取り付けを行なってください。 - 本商品および装着品の取り付け後はハンドルを左右に切ってタンクやカウルなどに接触が無い、ハンドル操作やスイッチ操作などに支障をきたさないか確認してください。 - 取り付け後約 100km 走行しましたら、各部を必ず点検してください。その後は約 500km 毎に必ず点検を行ない、各部に異常がないか確認してください。 - 電装品の追加となります。バッテリーの定期的なメンテナンスを行なってください。 - 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を必ず点検してください。異常があった場合、商品または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へ必ず相談してください。
	- 本商品は純正車両をベースに設計されております。社外パーツなどに交換されていると取り付けができない場合がございます。 - 本商品は素材や製造方法により製品個体差があります。溶接や塗装、小キズ、ゆがみなど程度の差がございますが、仕上り品質はお手元の商品程度となります。あらかじめご了承ください。 - 本商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合がございます。また文中にご紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

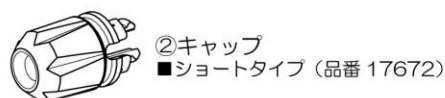
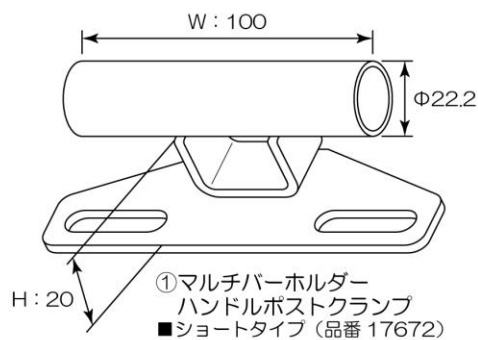
本商品の特長

- ハンドルポストアッパークランプ部に取付可能なマルチバーホルダー。
- ハンドル周辺の装着物の取り付けに便利なマルチバーホルダーがUSB 電源と一体化
- PD3.0 (パワーデリバリー3.0) の充電規格に対応し、最大出力は 18W (5V/3A、9V/2A、12V/1.5A) で TYPE-C ポートに対応
- スチール製、電着黒塗装仕上げ
- スタンダードタイプはパイプ長 155mm/高さ 50mm、ショートタイプはパイプ長 100mm/高さ 20mm

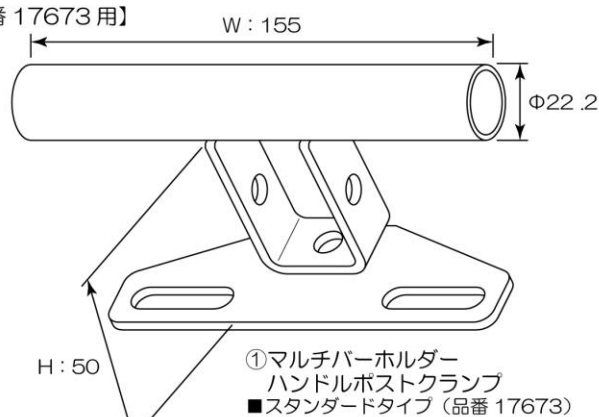
商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	マルチバーホルダー ハンドルポストクランプ ■スタンダードタイプ (品番 17673) ■ショートタイプ (品番 17672)	幅/高さ ■155/50 ■100/20	1	⑦	スペーサー	Φ8.5×Φ13×L15	2
②	キャップ ■スタンダードタイプ (品番 17673) ■ショートタイプ (品番 17672)	長さ ■95 ■40	1	⑧	ワッシャ	M8	2
③	USB 電源ユニット (内蔵用)		1	⑨	ブレーキスイッチ分岐ハーネス	270	1
④	ミニガラス管ヒューズ (組込済み)	Φ5.2×20 250V/5A	1	⑩	延長ハーネス 赤	1200	1
⑤	固定用ホルダー		1	⑪	延長ハーネス 黒	800	1
⑥	キャップボルト	M8×45	2	⑫	結線コネクタ		1
				⑬	結束バンド	150	2

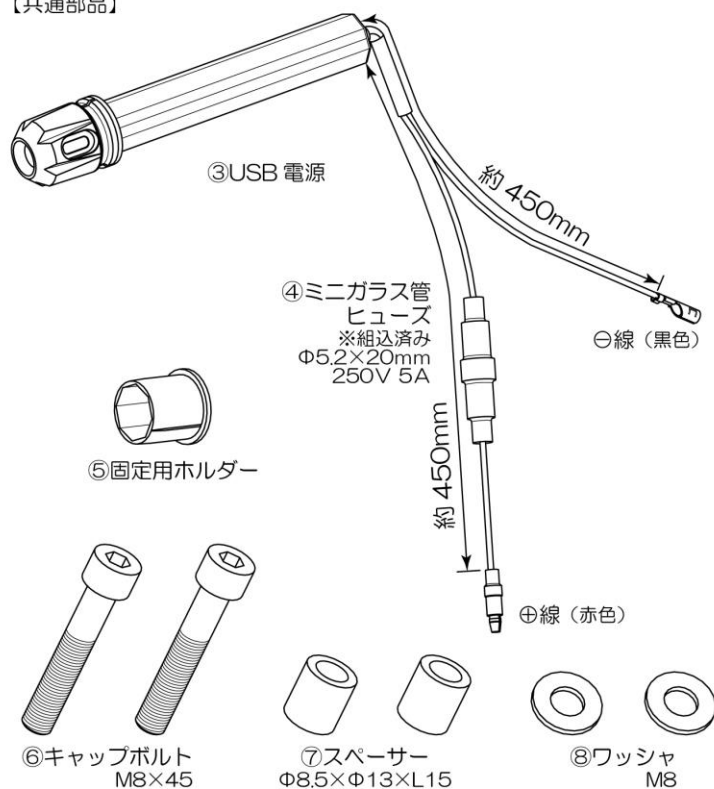
【品番 17672 用】



【品番 17673 用】



【共通部品】



取付方法

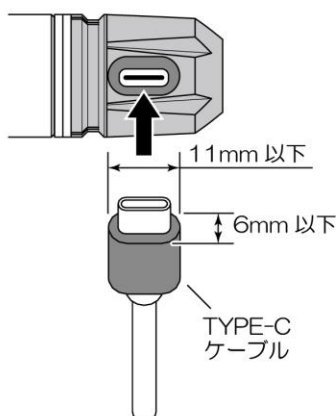
01. 動作確認

- イラストを参考に③USB 電源ユニットの⊕線（赤色）をバッテリーの⊕端子に接続し⊖線（黒色）をバッテリーの⊖端子に接続します。
- 電子機器を③USB 電源ユニットの TYPE-C ポートにつなげ正常に充電されることを確認します。

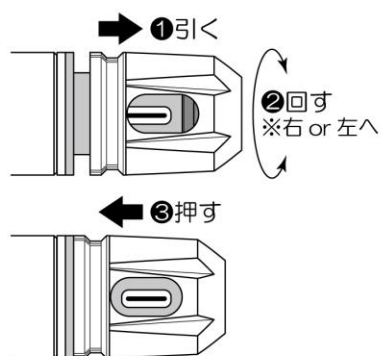
※逆接続した場合
ヒューズが切れます



■ケーブル対応サイズ



■キャップの開閉方法



⚠注意 ※①の手順をはぶいて回すと破損する可能性があります。

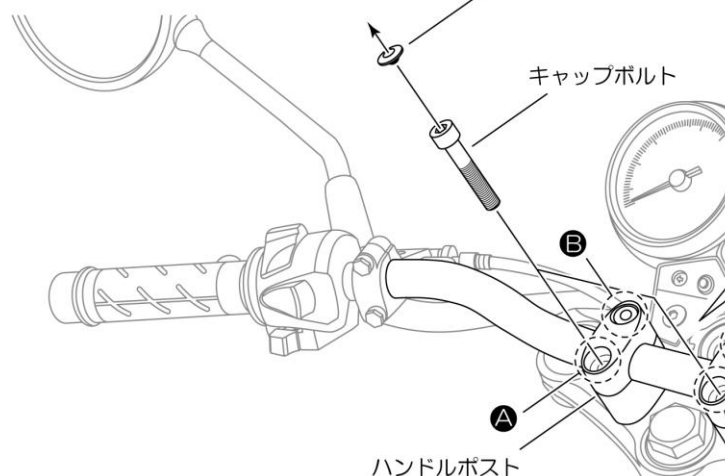
02. ハンドルポストの寸法確認とボルトの取り外し

- ハンドルポストの左右ピッチ距離を確認します。
- ※対応ピッチ 60～110mm
- ハンドルポストを固定しているキャップボルト（2本）をリア側のみ取り外します。
- ※フロント側に取り付ける場合は4本全て外します。キャップボルトの取り外しと取り付けの順番に注意して作業を行ってください。

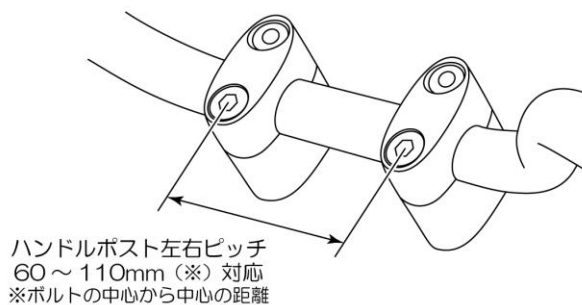
■ハンドルポストのボルト取り外し■

※このイラストはハンドルポストのリア側へ取り付けるための手順となります。

キャップボルトカバー
※車両によっては無い場合があります



■ハンドルポストの左右ピッチ寸法の確認■



⚠注意

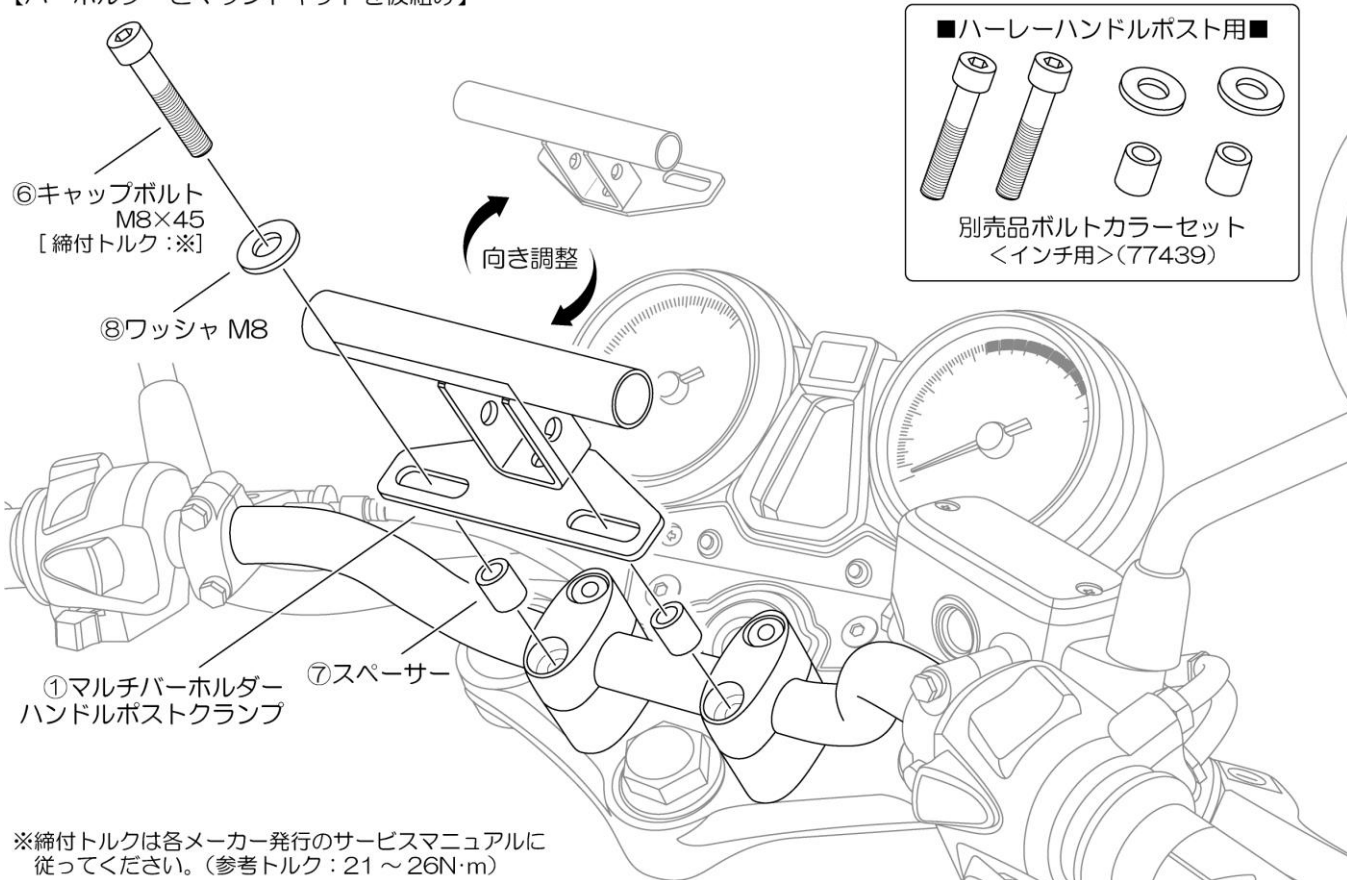
〔フロント側に取り付ける場合〕
キャップボルトは「A⇒B」の順番で外してください。
取り付けする場合は「B⇒A」の順番で取り付けてください。
また取り付け時に A 側は外したボルトをそのまま使用します。B 側は手順 03 を参考に取り付け、使用しないボルトは大切に保管してください。

03. マルチバーホルダーの取り付け

・手順 02 で外したところに⑥キャップボルト (M8×45/2 本)、⑦スペーサー (2 個)、⑧ワッシャ (M8/2 枚) を使い①マルチバーホルダー ハンドルポストクランプタイプ (以降文章内「①バーホルダー」表記) を組み付けます。

※①バーホルダーの向きや取り付け位置 (ハンドルポストのフロント側またはリア側) は運転操作に支障がないように調整してください。

【バーホルダーとマウントキットを仮組み】



04. USB 電源ユニットの組み付け

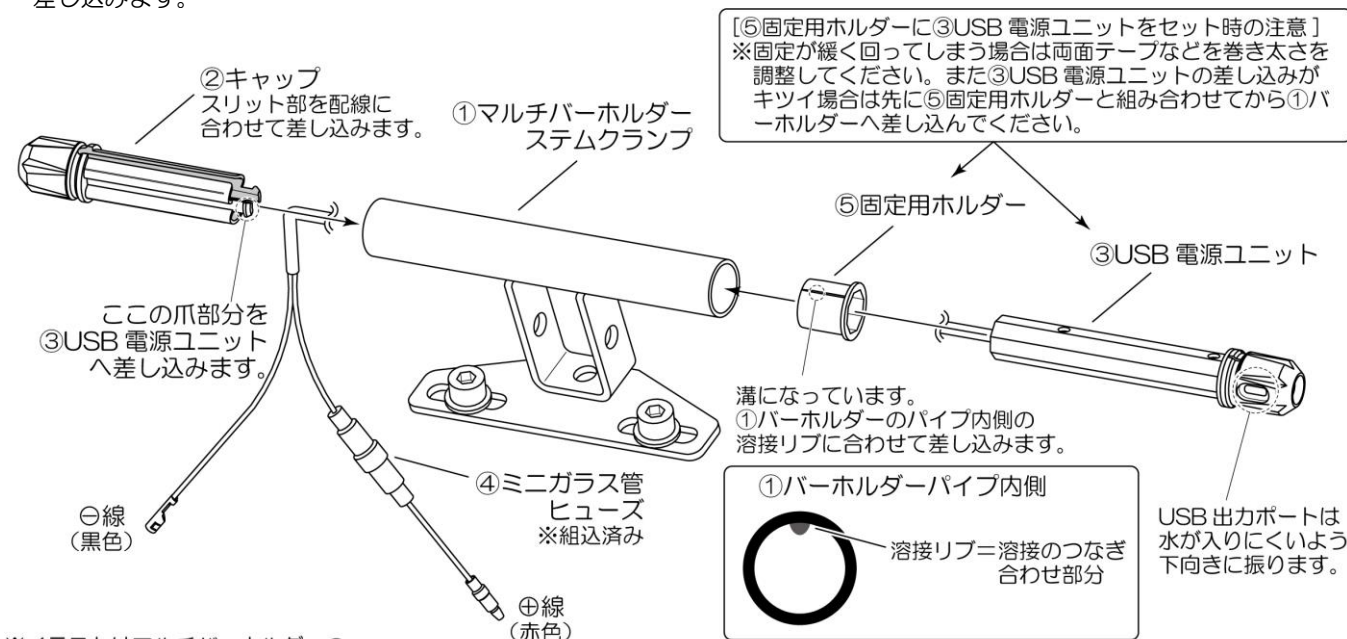
・①バーホルダーに⑤固定用ホルダーを取り付けます。⑤固定用ホルダーには①バーホルダーのパイプ内側の溶接リブを避ける溝があります。溝の向きに注意して差し込んでください。

・③USB 電源ユニットを USB 出力ポートの向きに注意して⑤固定用ホルダーに差し込みます。配線は反対側より出してください。

※③USB 電源ユニットは差し込み方向に指定はありません。車両に合わせて左右どちらかに差し込んでください。

※⑤固定用ホルダーの固定が緩く回ってしまう場合は、両面テープなどを巻き太さを調整してください。また逆に③USB 電源ユニットを差し込み時にキツイ場合は⑤固定用ホルダーを先に③USB 電源ユニットに差し込んでから①バーホルダーに差し込んでください。

・②キャップのスリット部を配線に合わせて差し込み、そのまま奥まで入れて③USB 電源ユニットに差し込みます。



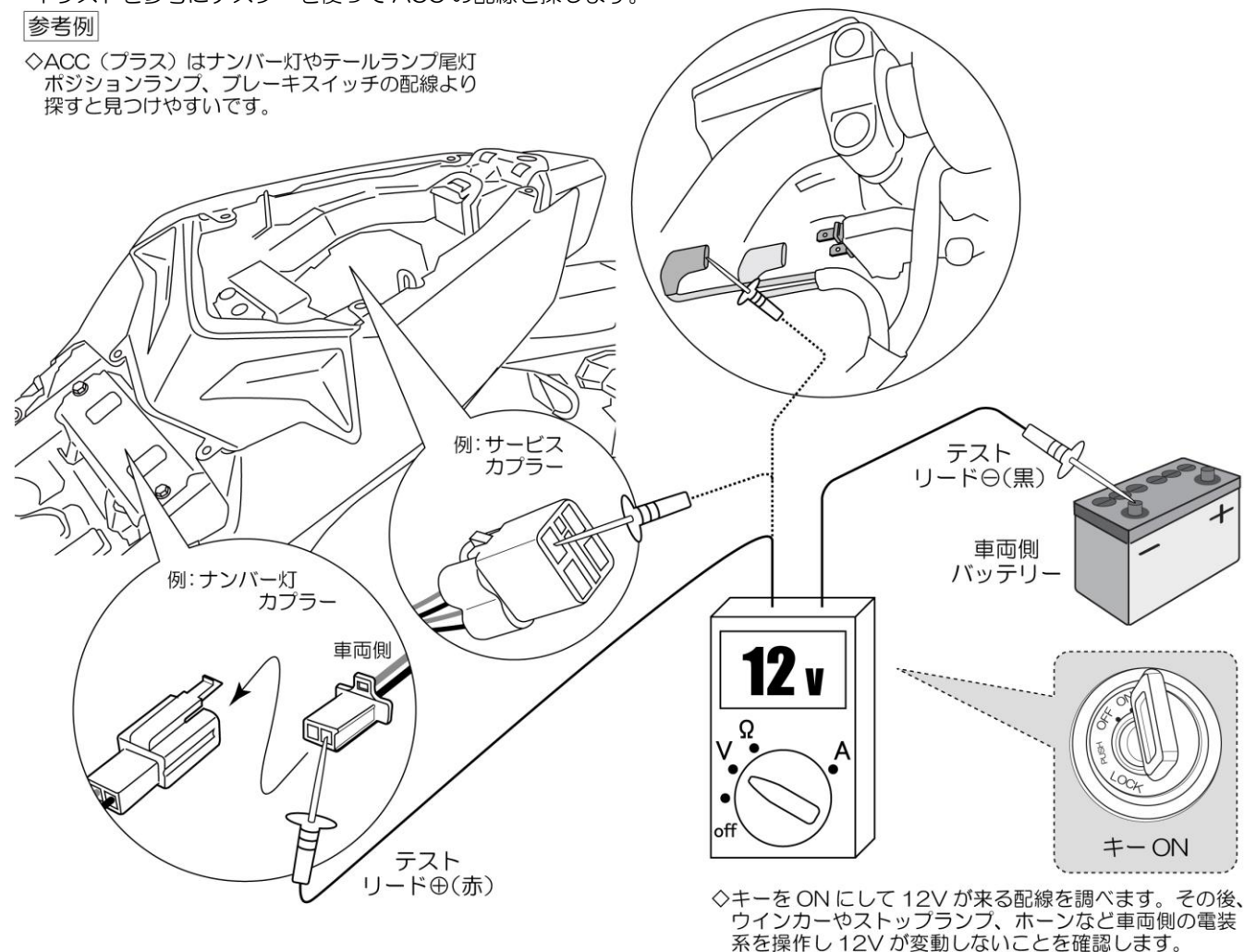
05. ACC (プラス) とアース (マイナス) を調べる

◆ACC (プラス) を探す方法 ※ACC 電源線とはキーON で 12V が流れる配線

・イラストを参考にテスターを使って ACC の配線を探します。

参考例

◇ACC (プラス) はナンバー灯やテールランプ尾灯
ポジションランプ、ブレーキスイッチの配線より
探すと見つけやすいです。

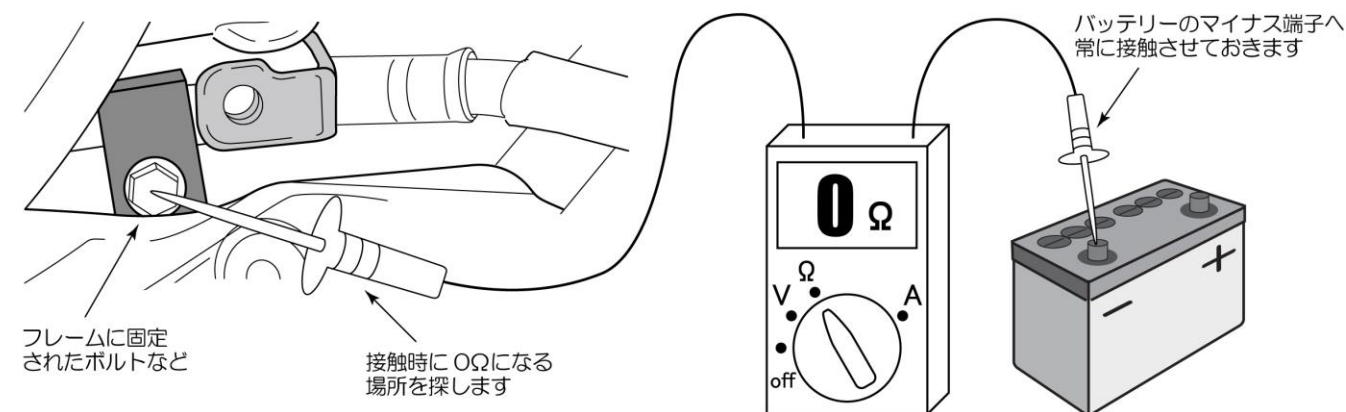


◆アース (マイナス) を探す方法 ※アースとはバッテリーのマイナス端子につながる場所

・イラストを参考にテスターを使ってアースの場所を探します。

※バッテリーのマイナス (⊖) 端子に直接接続する場合、この作業は不要です。

参考例



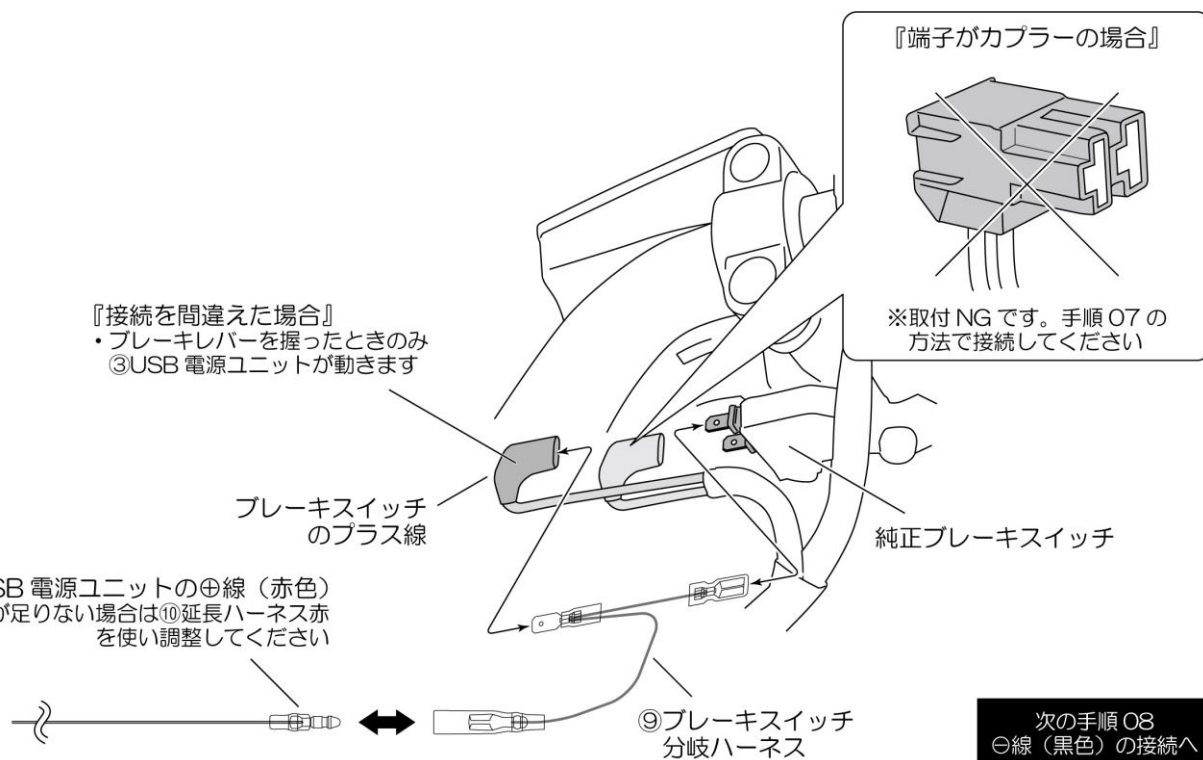
◆ACC とアースの接続箇所を確認後

・次の作業に進む前にバッテリーの⊖端子に接続されている配線を外してください。

※配線接続時におけるショートなどのトラブルを防止するためです。

06. ④線（赤色）をブレーキスイッチに接続する方法 <ブレーキスイッチ以外の ACC 配線に④線を接続する場合は手順 07 へ>

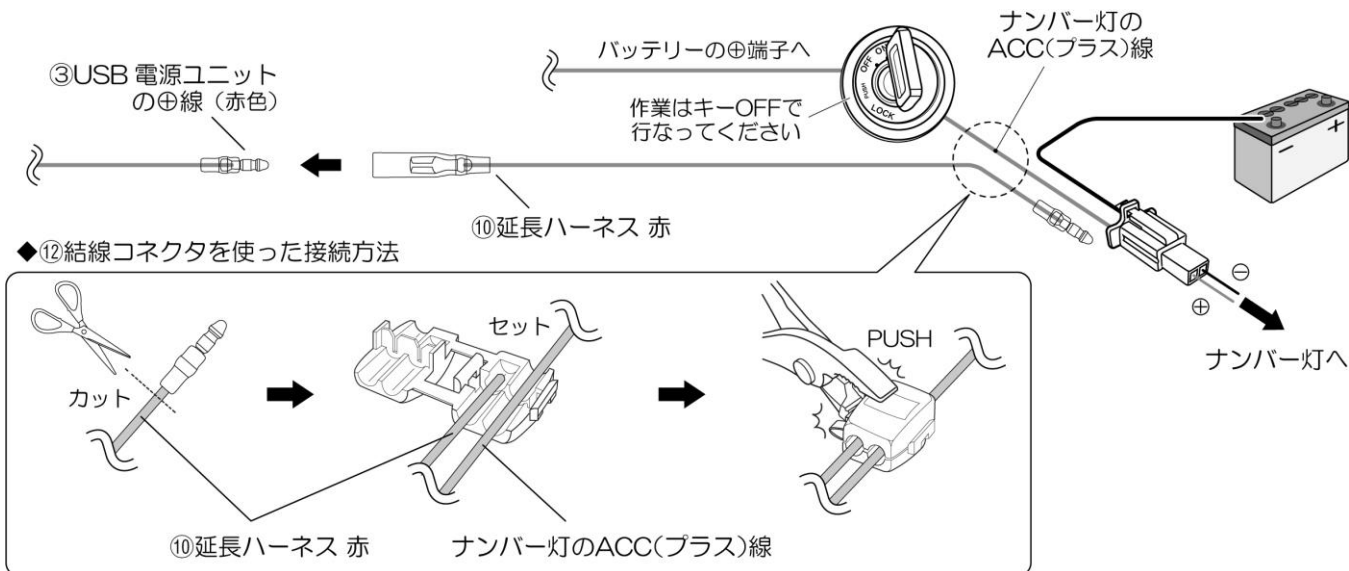
- ・⑨ブレーキスイッチ分岐ハーネスを手順 05「◆ACC（プラス）を探す方法」で確認したブレーキスイッチのプラス線へ接続します。
 - ・③USB 電源ユニットの④線（赤色）に⑥ブレーキスイッチ分岐ハーネスを接続します。
- ※配線の長さが足りない場合は⑩延長ハーネス赤を間に接続して調整してください。



07. ④線（赤色）を ACC 配線に接続する方法

- ・③USB 電源ユニットの④線（赤色）を手順 05「◆ACC（プラス）を探す方法」で確認した配線へ接続します。
- 下イラストを参考に接続してください。

◆ナンバー灯の ACC（プラス）線に接続する例

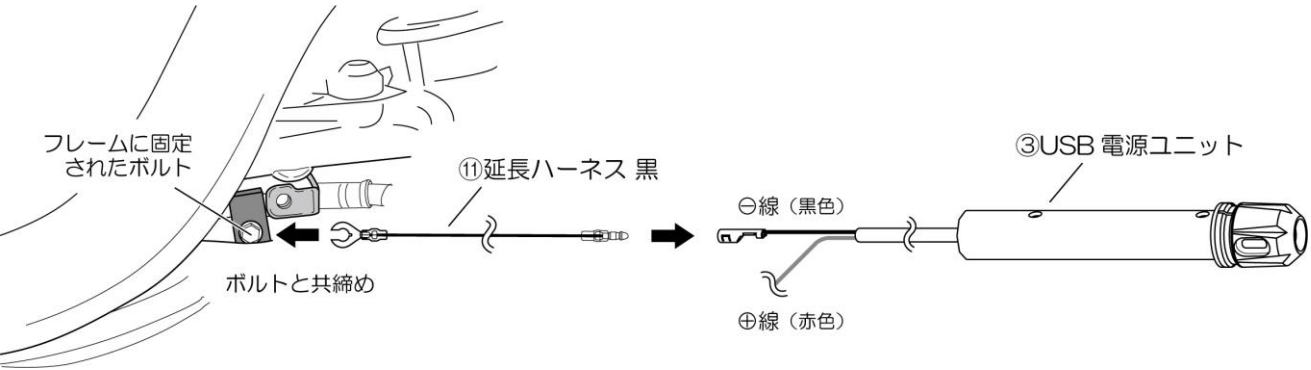


◆その他の接続方法

- ・車両に合わせて「割り込ませハーネスの作成」や別売品の「D-ユニットや車種専用 ACC 電源ハーネス」などを使用し接続してください。

08. ㊦線（黒色）をアースに接続する方法

- ③USB 電源ユニットの㊦線（黒色）を⑪延長ハーネス黒に接続します。
- ⑪延長ハーネス黒を手順 05「◆アース（マイナス）を探す方法」で確認した場所へ接続します。
下イラストを参考に接続してください。
- バッテリーのマイナス端子から外した配線を元に戻します。



09. 点検作業

- メインキーON で給電され、OFF で給電が止まることを確認します。
- ⑬結束バンドを使い配線を固定します。
- 外した部品を元に戻します。
- ハンドルを左右にきり、配線類が無理に引っ張られたり、潰されていないか、各部が接触していないか、運転操作に支障が起きないか、各部に異常がないか確認し、問題がなければ作業は終了です。

オプション品

- アクセサリ電源を必要とするパーツが複数ある場合や増設する予定がある場合に電源を一括管理できます。

品番	品名	備考
98830	D-UNIT	ACC 連動の電源取出しユニット（出力4ライン）
16075	D-UNIT +	ACC 連動の電源取出しユニット（出力3ライン） 常時電源の取出しラインを追加（出力1ライン）
16037	D-UNIT WR	ACC 連動の電源取出しユニット（出力3ライン） コンパクトで防水設計

デイトナ保証規定

1. 保証期間

保証修理の期間は、お買い上げいただいた日から1年間とします。

2. お客様にお守りいただく事項

当社商品を安全快適にご使用いただくためには、お客様の正しい使用と点検、整備が必要です。次のことを必ずお守りください。守られていない場合は保証修理をお断りすることがありますのであらかじめ、ご了承ください。

- (1) 車両本体メーカー発行の保守、整備を実施すること。
- (2) 運航前点検および保守、整備を実施すること。
- (3) 定期交換部品および油脂類を指定どおり交換すること。

3. 保証できない事項

(1) 次に示す事項は保証修理いたしません。

①経時変化あるいは使用摩耗による不具合。②一般に品質、機能上影響のない軽微な感覚的現象。(音、振動、オイルのにじみなど) ③地震、台風、水害などの天災、および火災に起因する不具合。④煤煙、薬品、鳥糞、塩害に起因する不具合。⑤法令に違反する改造および当社が認めていない改造。(適合車種以外の取付など) ⑥通常の注意で発見処置できたにもかかわらず、放置したことにより拡大した不具合。⑦前記2「お客様にお守りいただく事項」を守らなかったことに起因する不具合。

(2) 次に示す費用は負担いたしません。

①発生した不具合によって破損した本商品以外の部品代金、修理工賃、整備などの費用。②商品を検査のためにお預かりする際に発生する整備工賃など。③お車を使用できなかったことによる不便さおよび損失など。(電話代、レンタカー代、運送代、機会損失など) ④この保証書に示す以外の費用、保証など。

4. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、当社商品とこの保証書をお買い上げの販売店にお持ちいただき、当社へ修理依頼をしていただきますようお願いいたします。本書を提示されない場合、またはご連絡をいただいていない場合は、保証修理いたしかねます。

5. 保証の発行

この保証書は、お買い上げの販売店様が本保証書の販売店記入欄に必要事項を記入、捺印することにより有効となります。

◎この保証書は、本書に明示した期間と条件のもとに無償修理をお約束するものです。したがって保証期間経過後に発生した不具合の修理は原則として有償です。ただし、保証期間経過後の不具合が使用消耗あるいは、経年変化によるものではなく、その全部または一部が当社の責任に起因する場合は、その責任の度合いに応じた適正な範囲で修理いたします。

保 証 書

この度は当社商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。本商品は当社の厳密な検査を経て出荷されておりますが、万が一通常のご使用において材料または製品上の不具合に起因する故障などが起きた場合、これを無償修理または交換させていただきます。(以下これを保証修理と言います。)

保証修理を依頼される場合は、「お客様記入欄」のすべての項目を必ず記入していただいてからお買い上げいただいた販売店へ本書および商品をご持参いただくか、デイトナに直接連絡ください。その時、使用状況などを記入した別の用紙(形式は問いません)を添えていただくようお願い致します。

◎お願い: お買い上げいただいた際に販売店の方に「販売店記入欄」に必要事項の記入をいただくか、またはご購入履歴を証明できるものを必ず添付してください。提示いただけない場合は保証修理いたしかねます。

お客様記入欄	ご購入日: 年 月 日
商品番号:	
商品名:	
使用期間: 約 日間	
使用車種: (年式)	
フレーム番号:	
フリガナ お名前:	TEL - -
ご住所: ㊦	-
販売店記入欄	販売日: 年 月 日
店名	
住所	
TEL	

東証JASDAQ上場

株式会社

デイトナ

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <https://www.daytona.co.jp>

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで

転載
禁止

本取扱説明書の内容の一部、
または全ての無断転載を禁止